

# 作並浄水場薬品注入設備点検

令和 年 月 日 曜日 天候: 点検者: :

場 長	係 員	現場代理人

<注意> PACは水に触れると固まるので、タンク・配管などを洗淨したときは、必ず乾燥させてからPACを入れること。 [データ] $[Al_2(OH)_3Cl_3]m$ (高塩基度) 酸化アルミニウム濃度10%、比重1.2、PH4.2				<注意> 注入している側の溶解槽は攪拌機を運転しないこと。 残渣がまきあげられて配管の詰まる原因となります。 [データ] $Na_2CO_3$ (無水) 溶解槽 m3、ソーダ灰 kg1袋溶解⇒比重1.00、PH13.8				<注意> 強いアルカリ性を示すので、取り扱いには注意。 皮膚、粘膜に付着しないよう注意すること。 [データ] $NaClO$ 塩化ナトリウム濃度10%、比重1.14、PH13.0						
点 検 項 目		結 果		点 検 項 目		結 果		点 検 項 目		結 果				
P A C  注 入  設 備	受入配管バルブ損傷漏洩等	無	有	ソ ー ダ 灰  注 入  設 備	給水バルブ状態	良	否	次 亜 塩 注 入  設 備	貯留槽の腐食損傷 1号.2号	無	有			
	貯留槽.小出槽の亀裂損傷	無	有		溶解槽の亀裂損傷1号.2号	無	有		注入配管の損傷漏洩等	無	有			
	貯留槽.小出槽架台の損傷	無	有		溶解槽液面計状態	良	否		注入.切替バルブ状態	良	否			
	貯留槽.小出槽液面計状態	良	否		注入配管の損傷漏洩等	無	有		前次亜塩注入ポンプの異常	無	有			
	貯留槽.小出槽の沈澱物	無	有		注入.切替バルブ状態	良	否		後次亜塩注入ポンプの異常	無	有			
	注入配管の損傷漏洩等	無	有		注入ポンプの異常 1号.2号	無	有		前次亜塩ストレナ状態	良	否			
	注入.切替バルブ状態	良	否		1号注入ポンプ圧力	Mpa			後次亜塩ストレナ状態	良	否			
	注入ポンプの異常 1号 2号	無	有		2号注入ポンプ圧力	Mpa			注入機状態	良	否			
	1号注入ポンプ圧力		Mpa		背圧弁状態	良	否		塩素加圧水ポンプの異常	無	有			
	2号注入ポンプ圧力		Mpa		注入機状態	良	否		ストレナの清掃(前・後)	実施				
	背圧弁状態	良	否		攪拌機状態	良	否		次亜塩貯留槽 実測値 : _____ (ℓ)					
	注入機状態	良	否		溶解槽の残渣排出 1号.2号	無	排 出							
	ストレナ状況確認(1・2号)	良	否		ストレナ状況確認(1・2号)	良	否							
	ストレナの清掃(1・2号) 実施				ストレナの清掃(1・2号) 実施				前次亜塩 0% 25% 50% 75% 100% 設定量: _____ : _____ : _____ : _____ (ℓ/h) 実測量: _____ : _____ : _____ : _____ (ℓ/h)					
	PAC貯留槽 実測値 : _____ (ℓ)				ソーダ灰貯留槽1号 実測値 : _____ (ℓ)				後次亜塩 0% 25% 50% 75% 100% 設定量: _____ : _____ : _____ : _____ (ℓ/h) 実測量: _____ : _____ : _____ : _____ (ℓ/h)					
PAC小出槽 実測値 : _____ (ℓ)				ソーダ灰貯留槽2号 実測値 : _____ (ℓ)				設定量: _____ : _____ : _____ : _____ (ℓ/m) 実測量: _____ : _____ : _____ : _____ (ℓ/m)						
実流量試験 0% 25% 50% 75% 100% 設定量: _____ : _____ : _____ : _____ (ℓ/m) 実測量: _____ : _____ : _____ : _____ (ℓ/m)				実流量試験 0% 25% 50% 75% 100% 設定量: _____ : _____ : _____ : _____ (ℓ/m) 実測量: _____ : _____ : _____ : _____ (ℓ/m)										
記事:				記事:				記事:						